

科目名： 小児看護学援助論 (Pediatric Nursing Assistance Theory) 履修年次/時期：2 年次 通年 授業形態： 講義 担当教員： 眞田英子 (実務経験有)		必	2 単位 (90 時間)
学修目的	主要な小児の疾患の病態と治療や小児によくみられる症状について理解し、健康障害を持つ子どもとその家族の療養生活を支える基礎的な知識を学修する。 CP3 に関連する。 科目 No. KNz-218		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。		○	
◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	1. 健康障害や入院が小児や家族に与える影響が説明できる。 2. 発達段階による病気や治療に対する理解の特徴を述べることができる。 3. 小児期特有の疾患の病態と治療および小児によくみられる症状が説明できる。 4. 健康障害によりさまざまな状況にある子どもと家族に必要な援助の方法について述べることができる。 5. 子どもの発達や社会環境に関連した健康問題と支援方法を述べることができる。		
授業概要	子どもと家族を取り巻く社会環境や発達に関連した健康問題、小児期特有の疾患や主要症状について学習し、さまざまな状況にある子どもと家族を支援するために必要な知識を学ぶ。		
評価方法	定期試験 (筆記) 80% 授業内課題、授業への参加度 20% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】 1.0h 【復習】 1.0h		
教科書	系統看護学講座 小児看護学① 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 小児看護学② 小児臨床看護各論 医学書院 新訂版 写真でわかる小児看護技術アドバンス 医学書院		
参考書	授業中に適宜紹介します。		
問い合わせ連絡先	眞田英子 (3号館3階研究室) sanada@kdu.ac.jp 毎週金曜日 16-17 時 ※この時間以外でも対応しますが、実習で不在のことがあるので、必ずアポイントメントをとってください。 直接研究室またはメールでお願いします。		

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	科目ガイダンス 健康問題や障害が子どもと家族に与える影響と看護 ①子どもの病气理解の特徴 ②病气の説明の原則 ③病气や入院が成長発達に及ぼす影響 ④病气や診療・入院に伴う子どもの反応とストレス対処行動 ⑤子どもの病气や入院がきょうだい・家族に及ぼす影響 ⑥在宅療養中が子どもや家族の及ぼす影響	[予習]小児看護学①小児臨床看護総論 第 1・2章 A を通読 [復習]講義内容 [キーワード]発達段階別病气・障害の理解、ストレス対処能、インフォームドアセント、入院、分離・疎外・孤独・制限の体験、在宅療養、家族への支援、インクルーシブ教育、移行期医療（トランジション）、指定難病・小児慢性特定疾患	講義 眞田
2 (/)	子どもを取り巻く社会環境と子どもの発達にかかわる健康問題（1） 児童虐待防止	[予習]小児看護学①小児臨床看護総論 第 8 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]虐待の種類、児童福祉法、児童虐待防止法、児童相談所、乳児家庭全戸訪問事業、要保護児童対策地域協議会、親権停止制度、児童相談所虐待対応ダイヤル	講義 眞田
3 (/)	子どもを取り巻く社会環境と子どもの発達にかかわる健康問題（2） 子どもの事故防止 ①子どもの事故の特徴 ②主な誤飲物質と処置 ③子どもの熱傷の特徴	[予習]小児看護学②小児臨床看護学概論 第 19 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]不慮の事故、誤嚥・誤飲、溺水・溺死、熱傷、誤飲による急性中毒、誤嚥時の気道異物除去法、ブロックの法則、ランドーブラウダーの公式	講義 眞田
4 (/)	子どもを取り巻く社会環境と子どもの発達にかかわる健康問題（3） 健康障害を持つ子どもと教育 ①健康障害を持ち入院している子どもの教育や教育環境について考えることができる。 ②終末期の子どもの教育のありかたについて考えることができる。 ③退院に向けた教育機関との調整について理解できる ④健康障害を持ち社会の中で生活している子どもの教育について考えることができる。	[予習]小児看護学①小児臨床看護学概論 第 4 章 B、第 5 章、7 章、小児臨床看護総論第 1 章、第 2 章 A、C を通読 [復習]講義内容 [キーワード]子どもの権利、子どもの QOL、ノーマライゼーション、インクルーシブ教育、移行期医療、チームアプローチ、特別支援教育コーディネーター、発達障害者支援センター、家族への支援	講義 眞田
5 (/)	子どもの病气の経過の特徴と看護の展開 ①急性期にある子どもと家族の特徴と看護	[予習]小児看護学①小児臨床看護総論第 3 章を通読	講義 眞田

	<p>②周手術期における子どもと家族の特徴と看護</p> <p>①慢性期にある子どもと家族の特徴と看護</p> <p>②終末期にある子どもと家族の特徴と看護</p>	<p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]生命維持・生体機能の安定、緊急・計画・姑息・根治手術、セルフケア能力の育成、小児慢性特定疾患治療研究事業、多職種連携、小児緩和ケア、疼痛コントロール、死の概念の発達、複雑性悲嘆、グリーフケア、臓器移植、AYA 世代、医療的ケア児</p>	
6 (/)	<p>小児にみられる主な症状と看護 (1)</p> <p>①子どもの発熱の特徴と看護</p> <p>②子どもが呼吸困難をきたしやすい理由と呼吸困難時の看護</p>	<p>[予習]小児看護①小児臨床看護総論 第 5 章 ④⑨を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]セットポイント、発熱、うつ熱、感染性-非感染性、呼吸原性心停止、酸素療法、ハイフローネーザルカニューレ、酸素ボックス</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>
7 (/)	<p>小児にみられる主な症状と看護 (2)</p> <p>①子どもの脱水の特徴と看護</p> <p>②子どもの嘔吐の種類と看護</p> <p>③子どもの下痢の種類と看護</p>	<p>[予習]小児看護①小児臨床看護総論 第 5 章 ⑩⑪⑬を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]脱水の重症度、脱水の種類、ツルゴール、不感蒸泄、酸塩基平衡、電解質、嘔吐の原因、感染性-非感染性、下痢の原因、ノロウイルス・ロタウイルス下痢症、カンピロバクター下痢症</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>
8 (/)	<p>健康障害を持った子どもの看護 (1)</p> <p>①染色体異常を持った子どもと看護</p> <p>②低出生体重児の看護</p>	<p>[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 1 章・第 2 章を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]常染色体異常、性染色体異常、低出生体重児、呼吸窮迫症候群 (RSD)、サーファクタント、成長発達への支援、家族への支援</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>
9 (/)	<p>健康障害を持った子どもの看護 (2)</p> <p>①先天性代謝性疾患をもった子どもの看護</p> <p>②I 型糖尿病を持った子どもの看護</p>	<p>[予習]小児看護学①小児臨床看護総論 第 3 章 A と、小児看護学②小児臨床看護各論 第 3 章、付章 A を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]新生児マススクリーニング、ムコ多糖症、インスリン持続皮下注入療法、シックデイ対策、糖尿病性ケトアシドーシス、低血糖時の対処、学校との連携、サマーキャンプ、移行期医療、セルフケア能力、家族への支援</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>

10 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (3) 内分泌疾患と看護 ①下垂体疾患 (成長ホルモン分泌不全低身長・中枢性尿崩症) をもった子どもの看護 ②先天性副腎過形成の子どもの看護 ③先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症) の子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 4 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]下垂体前葉・後葉ホルモン、副腎皮質・副腎髄質ホルモン、甲状腺・副甲状腺ホルモン、医療費助成	講義 眞田
11 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (4) ①アレルギー疾患を持った子どもの看護 ②リウマチ性疾患を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 5 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]気道狭窄、気道炎症、大発作・中発作・小発作、1 秒率、ピークフロー、酸素飽和度、吸入ステロイド薬、 $\beta 2$ 激薬吸入、長期管理、セルフモニタリング、熱型、リウマトイド疹、パルス療法、家族への支援、復学支援	講義 眞田
12 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (5) ①ウイルス感染症を持った子どもの看護 ②細菌性感染症を持った子どもの看護	[予習]小児看護学①小児看護学概論 7 章 D と、小児看護学②小児臨床看護各論 第 6 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]感染症の種類、感染経路、潜伏期、感染防止対策、隔離、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、手足口病、伝染性単核球症、百日咳、髄膜炎 (無菌性・細菌性・ウイルス性)、予防接種、学校保健	講義 眞田
13 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (6) ①呼吸器疾患を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 7 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]急性咽頭炎 (A 群溶レン菌)、クループ症候群、急性細気管支炎 (RS ウイルス)、細菌性 (インフルエンザ菌) 肺炎、酸素療法、薬物療法、ネブライザー	講義 眞田
14 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (7) ①先天性心疾患を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 8 章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]左右短絡群、右左短絡群、アイゼンメンジャー症候群、チアノーゼ、無酸素発作、心不全、感染性心内膜炎、手術療法、家族への支援	講義 眞田
15 (/)	健康障害を持った子どもの看護 (8)	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第 8	講義

	②後天性心疾患（川崎病）を持った子どもの看護	章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]川崎病の診断基準、抗炎症療法、血小板凝集抑制療法、心臓エコー検査、冠動脈障害の合併、皮膚・粘膜の清潔・保護、保育所（幼稚園）・学校との連携	眞田
16（ / ）	健康障害を持った子どもの看護（9） ①先天性形態異常を持つ子どもの看護（1） ・口裂・口蓋裂を持った子どもの看護 ・食道閉鎖症を持った子どもの看護 ・肥厚性幽門狭窄症を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第9章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]哺乳障害、発語障害、食道閉鎖症のグロス分類、噴水状嘔吐、低クロール性アルカローシス、手術療法	講義 眞田
17（ / ）	健康障害を持った子どもの看護（10） ①先天性形態異常を持つ子どもの看護（2） ・ヒルシュスブルグ病を持った子どもの看護 ・鎖肛を持った子どもの看護 ・胆道閉鎖症を持った子どもの看護 ②後天的消化器疾患 ・腸重積症を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第9章と付章Bを通読 [復習]講義内容 [キーワード]無神経節腸管、直腸・肛門の発生異常、便秘、胎便排泄遅延、黄疸、淡黄色～灰白色便、肝臓移植、手術療法、腸管の嵌入（嵌頓）、ターゲットサイン、非観血的整復	講義 眞田
18（ / ）	健康障害を持った子どもの看護（11） ①血液・造血器疾患を持った子どもの看護 ・先天性血液凝固異常を持った子どもの看護 ・後天性血液凝固障害を持った子どもの看護 ・血小板の量的・質的異常をもった子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第10章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]伴性劣性遺伝、血友病、第Ⅷ因子・第Ⅸ因子、新生児メレナ、乳児ビタミンK欠乏性出血、特発性血小板減少性紫斑、血管性紫斑病、セルフケア、移行期医療、家族への支援	講義 眞田
19（ / ）	健康障害を持った子どもの看護（12） ①小児がんを持つ子どもの看護 ・造血器腫瘍（急性リンパ性白血病）を持った子どもの看護 ・固形腫瘍（脳腫瘍、神経芽腫、ウィルムス腫瘍）を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第11章、第10章のCと、小児看護学①小児臨床看護総論 第3章Dを通読 [復習]講義内容 [キーワード]病気説明、検査（腰椎穿刺・骨髄穿刺）、寛解導入療法、早期強化療法、中枢神経白血病予防療法、維持療法、造血幹細胞移植、手術療法、放射線療法、輸血療法、晩期障害、長期フォローアップ、意思決定支援、家族への支援、グリーフケア	講義 眞田
20（ / ）	健康障害を持った子どもの看護（13） ①腎・泌尿器疾患を持った子どもの看護 ・糸球体疾患を持った子どもの看護	[予習]小児看護学②小児臨床看護各論 第12章を通読 [復習]講義内容	講義 眞田

	<ul style="list-style-type: none"> ・尿路感染症を持った子どもの看護 	<p>[キーワード] ネフローゼ症候群安静療法、食事療法、薬物療法（ステロイド）腎生検、代謝性アシドーシス、尿路奇形、膀胱尿管逆流現象</p>	
21 (/)	<p>健康障害を持った子どもの看護（14）</p> <p>①小児神経疾患を持った子どもの看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二分脊椎を持った子どもの看護 ・水頭症を持った子どもの看護 ・てんかんを持った子どもの看護 ・脳性麻痺を持った子どもの看護 ・筋疾患を持つ子どもの看護 	<p>[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2章C、小児看護学①小児臨床看護総論 第7章、小児看護学②小児臨床看護 各論 第13章を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]葉酸、膀胱直腸障害、脳室-腹腔シャント術、若年性ミオクロニーてんかん、點頭てんかん、けいれんの種類、脳性麻痺の分類、ポジショニング、医療的ケア児、デュシェンヌ型筋ジストロフィー、社会資源、発達障害者支援法、障害者総合支援法、医療的ケア児支援法、レスパイトケア</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>
22 (/)	<p>健康障害を持った子どもの看護（15）</p> <p>① 運動器疾患を持った子どもの看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）を持つ子どもの看護 ・骨折を負った子どもへの看護 ・骨肉腫を持った子どもの看護 	<p>[予習]小児看護学②小児臨床看護 各論 第14章と、第11章④を通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]牽引療法、ギブス装着、手術療法、リーメンヒューゲル装具、若木骨折、骨端線、フォルクマン拘縮、リハビリテーション、大腿骨遠位端・腓骨近位端、微小性肺転移</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>
23 (/)	<p>災害を受けた子どもと家族への看護</p> <p>①災害による子どもへの影響</p> <p>②災害時における緊急度の把握・トリアージ</p> <p>③災害を受けた子どもと家族への援助</p>	<p>[予習]小児看護学①小児臨床看護総論 第2章Dを通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード] 災害医療の3T、プライマリートリアージ、セカンダリートリアージ、急性ストレス障害、ハイリスク児</p>	<p>講義</p> <p>眞田</p>